

# 所信表明の骨子

これまで大事にしたい市政の根幹に据える基本的な思いとして、「市民協働」、「選択と集中」、「未来への投資」を掲げて諸課題に取り組んできましたが、今後も引き続き、未来を見据えて種を蒔き、より根付かせ、深化させながら持続可能なまちづくりを進めます。

主な施策は以下のとおりです。

## (1) 将来を担う子どもたちのための教育と子育て

- 子どもたちにとって望ましい教育環境の充実に向け、本市の基本的な考え方や方向性などをまとめた基本方針の作成に努めます。
- 子育て世代の交流等を促進する拠点として子育て支援機能の充実を図り、子どもの健やかな成長を促進します。
- 少子化の状況も見据えた中で、理想の保育サービスを実現させるため、市内保育園等の適正で望ましい配置等について検討します。

## (2) 洋上風力発電事業の誘致による地域の活力と誇りの醸成や産業の振興

- 洋上風力発電に関して、「胎内市・村上市沖」が国から有望な区域として選定されたこの機を捉えて、市民、事業者、行政が協働し、脱炭素社会の実現に向けた持続可能な地域づくりを進めながら、「胎内市ゼロカーボンシティ」を表明し、地域の誇りを育みます。
- 洋上風力発電に関わりのある産業の創生や雇用促進を図ります。
- 令和5年3月竣工予定のスマートインターチェンジの設置を契機として、更なる企業集積や観光振興に努めます。
- 農業分野においても持続・発展に向けてのブランド化や付加価値の向上など、新たな価値と関係人口の創出による需要を開拓するため、新潟食料農業大学との更なる連携や、関係機関と協力しながら、消費者を重視した食と農のつながりを深める取組を進めます。

## (3) 市民が学び合い、つながり合える場の創出

- 生涯学習を幅広く市民の間に浸透すべく、拠点施設の整備を進めます。
- 文化・芸術の鑑賞や参加、創造の機会を提供し、芸術・文化水準の向上を図るための環境整備に努めます。
- 日常的に運動に親しむ機会の充実を図ります。

## (4) 高齢者や障がい者にも優しいまちづくり

- 「地域包括ケアシステム」の充実・拡大を図ります。
- 支え合い活動を行う団体の立上げの支援や介護予防のための「通いの場」など地域が主体性を持って支え合いの輪が広がっていくよう関係機関との連携を図ります。
- 障がいのある方や高齢者が、地域の一員として可能な範囲で役割を担い、社会参加しやすい地域づくりと、共生社会の実現に向けた取組を市民の皆様とともに進めます。

## (5) 新型コロナウイルス感染症対策

- 国の動向を注視しつつ、引き続き、感染予防に係る対応を着実に行っていきます。
- コロナ禍において影響を受けている事業者や生活困窮者などに寄り添った支援を行うことができるように、しっかりとニーズを見定めて取組を進めます。